野球に、コンサートに、東海地方屈指の集客空間

ナゴヤドーム

■運営／株式会社 ナゴヤドーム
■所在地／〒461-0047
名古屋市東区大幸南 1-1-1
■電話／052-719-2121（代表）
■公式 HP／
http://www.nagoya-dome.co.jp/
■規模／両翼 100m　中堅 122m
フィールド面積　13,200 ㎡
■客席数／36,650 席

ナゴヤドームは、中日ドラゴンズが本拠地球場とするドーム型野球場で 2017 年 3 月に 20 周年を迎えました。運営は株式会社ナゴヤドームが行っています。名古屋市内中心部から地下鉄で 20 分程度の郊外に位置し、大型ショッピングセンターが隣接することから、連日、多くの人で賑わっており、年間約 400 万人が来場します。特に中日ドラゴンズ公式戦時の集客は抜群で、シーズン中に約 200 万人が観戦します。野球開催時の収容人数は最大 36,650 人なので、短時間で効率的なプロモーション活動を行うのに便利です。ドームの施設を利用して、来場者に対して様々なアプローチをすることができます。入場ゲートでは、来場者にチラシを配布することが可能です。また、ドーム内では全長 106.56 mある大迫力の大型スコアボード「106 ビジョン」で試合中に巨大広告（静止画）やイニングの間にコマーシャル映像を流すことができます。さらに、2018 年には 2 階コンコースに 66 台のデジタルサイネージが新設されました。

プロ野球の開催以外にも、音響、照明、106 ビジョン設備をフルに活用した展示会、スポーツイベント、コンサートなど様々なイベント会場として使用されています。ほかにも、広大な駐車場を有しており、自動車の試乗会や飲食イベントなどの屋外でのイベントの開催も可能です。

大迫力の 106 ビジョン

バックスクリーン上部に設置された 106 ビジョンは全長 106.56mの大型サイズで大迫力。試合開始前やイニング間の CM 放映、ドラゴンズ攻撃時（1 試合当たり 4 イニング分）の静止画表示などのメニューがあります。

ドラゴンズ攻撃時の静止画表示

イニング間の CM 放映

2 階コンコース　デジタルサイネージ

55 インチ 66 台のデジタルサイネージが 2018 年シーズンより新設。試合前、試合後はフルサイズ、試合中は 2/3 サイズ（下の 1/3 に中継映像が流れます）。1 枠 15 秒（6 分 1 ロール）。1 試合から出稿可能です。

試合中のデジタルサイネージ

※掲載情報は 2018 年 10 月現在のものです。

編集制作／中日新聞広告局